

米軍岩国基地「発」コロナまん延! 米軍・国いいなりの自民県政から “何より命”女性知事を

県内でコロナ感染のまん延を引き起こした元凶は、米軍岩国基地での不十分な感染防止策です。県庁では、投票の自由を侵害するぐるみ選挙も明らかになりました。ちばまりは米軍にも、国にもキッパリとモノを言い、県民のいのちを守る県政に変えます。

病床削減ストップ、保健所減から増へ、無料PCR検査 コロナ対策に全力。命を守る

- 困っている人、全てに給付金を
- 感染者を自宅に置き去りにせず、医療機関で治療を

米軍の入国禁止、検疫逃れ許す地位協定の抜本見直し 米軍、国にはっきりモノ言う

- 騒音まきちらす横暴勝手な低空飛行訓練は禁止
- 岩国基地の軍港化、空軍、陸軍の拠点化許さない

誰ひとり取り残さず、 みんなの声をいかに

- 子ども医療費は高校卒業まで無料に
- 医療・介護・保育などケア労働者の待遇改善
- 年金、介護、医療制度の負担減と充実を国に要望
- 選択的夫婦別姓などジェンダー平等社会に
- 上関原発の建設はキッパリ中止!

副知事辞任—公務員の「地位利用」は犯罪です
自由な意思で **ちばまりに1票を**



「声をいかに「コ」」
日本共産党 推せん
社会民主党 新社会党 支持

ちばまり

●1970年生まれ、国立福岡中央病院附属高等看護学院卒●国立岩国病院、民間病院・介護施設などで通算24年間、看護師・ケアマネとして勤務●現在、新日本婦人の会(山口県本部)会長●家族は夫(3人の子(2人は独立))

「再生」、 そして新たな「挑戦」へ

山口の元気を取り戻し、
山口の新たな未来を創ります

- 1 県民の命と健康を守り抜く!
- 2 地域経済・暮らしを再生する!
- 3 山口の新たな未来を創る!

— 村岡つぐまさ 2期 8年間の主な取り組み —

新型コロナ対策

- 全国トップクラスの医療・療養体制の確保
- ワクチン接種率全国1位 (全国最速で80%到達)
- 感染経路不明率全国2位の低さ (感染第5波)
- コロナ対応力ランキング全国2位 (2021.10 日本経済新聞)
- 200件超の企業誘致で5,000人超の新規雇用創出
- 幹線道路網や港湾の整備推進
- 県立学校に1人1台タブレット端末を一斉導入
- 移住者数が年々増加し、直近4年間で2倍に
- 県の借入金残高を700億円超削減

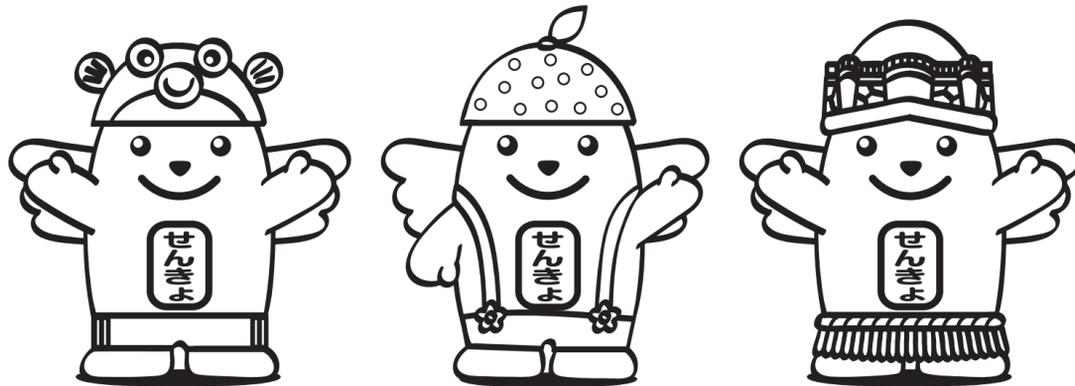
村岡つぐまさ 昭和47年(1972年)12月7日生まれ。満49歳。平成3年山口県立宇部高等学校卒、平成8年東京大学経済学部卒。平成8年4月、自治省(現総務省)に入省。北海道や高知県、広島市などでの勤務、総務省自治財政局財政課財政企画官などを経て、平成26年2月山口県知事選挙で初当選。現在2期目。信条は吉田松陰先生の「志を立てて、以って万事の源と為す」。趣味は読書とランニング、家族構成は妻と2女。



無所属

村岡つぐまさ

山口県知事選挙 2月6日(日)



ご当地めいすいくん めいすいくんスマイル隊

山口県知事選挙特設サイト
<https://www.yamaguchi-kenchiji2022.net>

携帯サイトはこちらから▶



山口県知事選挙 問い合わせチャットボット
山口県知事選挙について分かりやすくお答えします。

お気軽に
ご利用ください▶



山口県選挙管理委員会